



金融庁と名乗って



3月18日(金)に私の友人(70代女性)の元に警察署員・金融庁と名乗った者から電話がありました。左記はその流れです。

午後5時17分に〇〇警察署の防犯の中村と名乗る50代位の人物から「金融機関〇〇銀行の職員がカードを偽造して預金者から預金を引き出していることが発覚した。個人情報報が流れている、貴方が被害者になっっているかどうか調べるので、戻るときに含まれていないと100%戻ると限らない。預金者保護法で戻るから金融庁から電話が入ったら答えるように」とテレビに出てくる昔の刑事風な電話が入りました。

午後5時37分、「金融庁の西岡実と申します」と電話が入りました。「預金口座の銀行・信用金庫名、支店名・店番号・最終取引・定期預金・残高を全部言わないと返金するときに面倒なことになります。落ち着いてゆっくり話して下さい。今晩中に全てのキャッシュカードを本店に持って行き新しいカードを作ります。名刺は持って行かないで藤田というものが取りに行きます。認証番号を言いますのでその番号を言ったらキャッシュカードを渡して下さい。家の中に1歩でも上がることをないように玄関口で渡して下さい」友人はあちこちに通帳を置いて暗証番号もそれぞれ違う為、時間がかかると言いましたが、電話を切らずに待つと相手が言い、その間に

午後7時半頃、キャッシュカードを取りに来て指示通りに渡しました。

「今、取りに来ましたね。聞こえました。すぐに引き落としやお金を引き出す必要がありませんか?明日10時に新しい強力なICカードを作って持っていくます。こういうことがあつたらお宅さんの気持ちを考えると・・主犯の〇〇銀行尾久支店の職員は職を失い、退職金2千万円も貰えなくなる。引き出された預金は振込なので振込にします。ピッキングなどあり物騒なので印鑑など銀行の貸金庫に入れると良いでしょう。中村さんは心配していません。」

「明日10時に持って行きます」と何度も言い、とてきばきと事務的な電話は、2時間を超え午後7時47分まで掛かりました。

その後すぐ、中村を名乗る者から電話が入り「預金は必ず保証されます。急遽、一番始めに止めたので他の者がおろすことはないが、特別に今止めました。問題ありません。」とところで近頃、出入りした者の名前と、貴方の家族構成を教えてください。私はこれから捜査に入りますが、このことを誰にも告げてはいけません。」と電話を8時半頃に切りました。そのときにはすでに預金は引き出されており小口で1万2万と最高で50万までしか引き出せないのが最高額50万円、累計で240万円近く引き出されていきました。私は、電話が通じないので心配して何度掛けましたが、その後通じました。いつもとちよつと違い、何かうわの空と思っておりました。

彼女は誰にも言うなと口止めされていたのですが、私を信用して「金融庁が・・」と事の顛末を話をしてくれました。

「これは詐欺ですよ。警察署に連絡してキャッシュカードの使用と止めなければ」警察署から3人の署員が駆けつけてくれ、金融機関にカードの使用止めの電話をかけてくれました。

彼女は〇〇警察署と相手が地元の警察を名乗ったことと、所々であれと思ったのですが、長い電話ですつかり信用しきっておりました。0時を過ぎたらまた、引き出されたことでしょう。

しかし、すぐに警察署が対応してくれたので、最小限に被害が済みました。

南千住警察署管内の詐欺でも同様電話をかけているようです。長電話をして他の人に連絡を取れないようにする手口、口止めして犯行に及んでいます。くれぐれもご注意下さい。

オレオレ詐欺からあなたを守る留守番電話

いつも留守番電話にしておけば詐欺犯人からの突然のウソ電話も受けずになります。

警察官になりました、「逮捕した泥棒があなたの通帳を持っていた」「銀行協会の者から電話がかかってくる」金融庁・銀行協会を名乗り、「職員が自宅までキャッシュカードを取りに行く」「悪用されないよう暗証番号を変更するので今の暗証番号を教えてください。」

↓全て犯人からのウソ電話です。カードは絶対に手渡さないで下さい。

不審な電話はすぐに110番



だまされません!